

# NEW CROWN 授業実践事例

BOOK 1 LESSON 2 授業例②

K.C. 先生

## 指導計画表

(全 10 時間)

時間	学習内容・主な活動
1	■GET 1 文法の導入・練習
2	新出単語の練習 本文の理解 音読練習 まとめ
3	■GET 2 文法の導入・練習
4	新出単語の練習 本文の理解 音読練習 まとめ
5	■GET 3 文法の導入・練習
6	新出単語の練習 本文の理解 音読練習 まとめ ■Words & Sounds
7	Words & Sounds 復習 ■スピーチ活動 説明と発表原稿作り
8	原稿の清書, 練習
9	スピーチ発表
10	■We are Talking 2 数字の復習 POINT の導入・練習 新出単語の練習 本文の理解 音読練習 まとめ

## 実践例

### 1. 帯活動を利用して

1年生では、毎時間 Questions & Answers の活動を通して、文法や英語表現を練習している。ワークシート1枚に15の英文を用意し、ペアで聞き合う。質問する英文、答える英文を覚えるよう何度も練習をしてからペアの活動となる。(資料1)未習の文もあるが、説明を加えずそのまま暗記、練習をさせている。「聞く」「話す」活動は1年生の英語学習の基礎であり、生徒の負担も少ないので短時間で気軽に取り組める活動になっている。

### 2. レッスンでねらったこと

次の3点を本レッスンでのねらいとして授業をおこなった。

- (1) this, that, he, she, what を理解して使えるようにする。
- (2) 自分以外の人やものについて紹介の仕方を学ぶ。
- (3) 意欲的に人やものを紹介する態度を身につける。

### 3. レッスンで力を入れようと思ったこと

まだ英語の学習が浅いため、文字と音が結びつくように音読練習に力を入れたいと考えた。また、レッスンの最後にスピーチ活動を取り入れたため、間違いを恐れずに、積極的に発表活動に取り組む姿勢を持たせたいと考えた。そのため、音読練習ではペアで確認し合ったり教え合ったりする場面を、また教科書の暗唱はスモールステップを踏みながらすすめることを心がけた。発表態度だけでなく、聞く態度も意識するように声をかけながら授業をすすめた。

### 4. レッスンの流れ

#### Get Part 1

##### ○導入

- ・この課で学ぶことを確認させる。
- ・場面設定を理解させる。

##### ○聞いて見よう

- ・単語、地名とその場所を確認させる。
- ・CDを聞いて、写真と関係のある場所について聞き取る。
- ・答え合わせをする。

##### ○文法指導

- ・「聞いて見よう」の英文、写真を使って基本文を板書、説明する。
- ・英文をリピートさせる。

##### ○本文の内容理解

- ・Oral Introduction  
ピクチャーカードを使って導入する。
- ・CD Listening  
誰が何について話しているのか、聞くポイントを与えてCDを聞かせる。
- ・New Words  
フラッシュカードを使って何度も単語の練習をする。英語→英語。日本語→英語。全体→個人。ペアでチェック。
- ・Q&A  
2枚の写真について分かったことを確認する。  
Q&Aで内容を理解させる。

##### ○音読練習

- ・Chorus→Buzz→Pair
- ・Read & Look-upで本文を覚える。
- ・ペアで暗唱できるように練習させる。
- ・発表。

#### Get Part 2

##### ○文法導入

- ・アニメなどの写真の一部だけを見せて What's this? Is that ~? の英文を使って Oral Interactionで導入する。
- ・基本文を板書、説明する。
- ・英文をリピートさせる。

##### ○聞いて見よう

- ・この課で学ぶことを確認させる。

- ・ 場面設定を理解させる。
- ・ 3枚の絵は何の絵か考えさせる。
- ・ 英文を聞いて関係のあるものを選ばせる。
- ・ 答え合わせをする。

○本文の内容理解

- ・ Oral Introduction  
ピクチャーカードを使って導入する。
- ・ CD Listening  
誰が何について話しているのか、聞くポイントを与えてCDを聞かせる。
- ・ New Words  
フラッシュカードを使って何度も単語の練習をする。英語→英語。日本語→英語。全体→個人。ペアでチェック。
- ・ クォーテーションマーク( ' ' )について説明する。
- ・ 漢字の中に英語がある隠し絵「英漢字」であることに気づかせる。
- ・ Q&A  
Q&Aで内容を理解させる。

○音読練習

- ・ Chorus→Buzz→Pair
- ・ Read & Look-upで本文を覚える。
- ・ ペアで暗唱できるように練習させる。
- ・ 発表。

**Get Part 3**

○導入

- ・ この課で学ぶことを確認させる。
- ・ 場面設定を理解させる。

○聞いて見よう

- ・ 人物、単語の確認をする。
- ・ CDを聞いて関係のあるものを線で結ぶ。
- ・ 答え合わせをする。

○文法指導

- ・ 「聞いて見よう」の Meiling について説明する文で文法を導入する。
- ・ 基本文を板書、説明する。
- ・ 英文をリピートさせる。

○本文の内容理解

- ・ Oral Introduction  
ピクチャーカードを使って導入する。
- ・ CD Listening  
誰が何について話しているのか、聞くポイントを与えてCDを聞かせる。
- ・ New Words  
フラッシュカードを使って何度も単語の練習をする。英語→英語。日本語→英語。全体→個人。ペアでチェック。
- ・ Q&A  
Q&Aで内容を理解させる。

○音読練習

- ・ Chorus→Buzz→四方読み
- ・ Read & Look-upで本文を覚える。
- ・ ペアで暗唱できるように練習させる。
- ・ 発表。

**まとめ～スピーチ活動**

- ・ 原稿作り、発表について説明する。
- ・ 発表原稿を書く。(資料2)
- ・ 教師が原稿をチェックする。
- ・ 清書し、紹介する人の絵を描く。
- ・ 音読練習し、正しく読めているか教師がチェックする。
- ・ 文章を覚える。
- ・ 発表する。(生徒による相互評価、ALT、JTによる評価を行う)

**Words & Sounds**

○New Words (曜日, 教科)

- ・ フラッシュカードを使って何度も単語の練習をする。英語→英語。日本語→英語。全体→個人。
- ・ ゲーム  
クラスを2チームに分ける。黒板に曜日のピクチャーカードをはり、一人ずつ順番に曜日を英語で言う。次は、裏返しの曜日は英語を言わずに手拍子を打つ。更に、裏返しの曜日を増やしていく。間違えずに多く言えたチームを勝ちとする。

**We're Talking 2**

## ○復習

- ・ 数字を復習する。

## ○Talking Point

- ・ ポイントを説明し、Exercise の練習を行う。

## ○本文の内容理解

## ・ New Words

フラッシュカードを使って何度も単語の練習をする。英語→英語。日本語→英語。全体→個人。

## ・ Q&amp;A で内容を理解させる

## ・ 音読練習

Chorus→Buzz→Pair

ペアで暗唱できるように練習させる。発表。

**5. おわりに**

生徒は英語の発表活動にはとても積極的である。小学校の外国語活動で、英語でのやり取りに慣れてきているためであろう。中学校 1 年生で学ぶ英語は（本課の頃は特にそうだが）、英語の表現としては耳にしているものが多いようで、「聞く」「話す」活動においては生徒の負担が少なく、楽しく活動している様子が見られた。文字と音を結びつける方法の一つとして、本課では音読練習に力を入れ、発表活動につなげることで生徒の意欲を高めた。

本課のまとめとして行ったスピーチ「○○さんの紹介」の発表では、3 文程度のスピーチ練習から、1 文ずつ加えて覚える作業を繰り返すことで、モールステップを踏みながら行った。全員がうれしそうに発表を終えた姿が印象的だった。